

# 平成21年7月臨時議会

平成21年7月28日(火)に臨時会が開催

国の経済危機対策として、地域活性化・経済危機対策臨時交付金が交付され、市に7億411万円が交付されました。これに伴う補正予算が可決され、国の経済対策が実施されます。追加された金額は9億6,779万円で一般会計予算総額は221億1,740万円になりました。内容は次のとおりです。

## 歳入(主なもの)

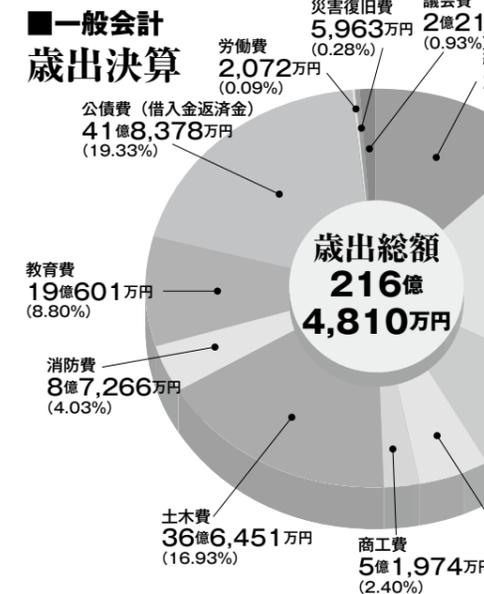
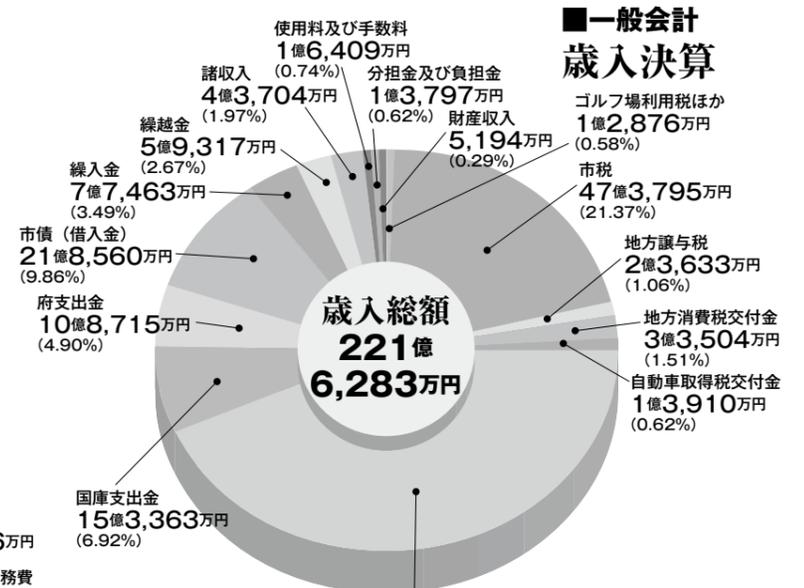
- 地域活性化・経済危機対策臨時交付金…………… 7億411万円
- 地方交付税…………… 1億7,953万円
- 国庫支出金 学校情報通信技術環境整備事業費補助金…………… 5,344万円
- 理科教育設備費等補助金…………… 1,061万円
- 疾病予防対策事業費補助金…………… 345万円
- まちづくり交付金…………… 400万円
- 府支出金 緊急雇用創出事業補助金…………… 1,180万円

## 歳出(主なもの)

和泉振興ゾーン整備事業	3,400万円	西の鯖街道整備事業	100万円
農家台帳整備事業	301万円	公園美化推進事業	200万円
中心市街地賑わい創出事業	480万円		
地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業			
子供安心システム構築事業	1,073万円	家庭と学校の緊急事項のメール送信	
八木支所改修事業	3,760万円	屋根防水事業	
JR八木駅等整備計画調査	600万円	八木駅舎等調査費	
外出支援サービス事業車両購入費	2,349万円	外出支援用自動車購入	
簡易水道事業特別会計繰出金	4,200万円	老朽配水管布設ほか	
道路新設改良事業	1億9,340万円	8路線の改良、舗装ほか	
消防資機材整備事業	1億400万円	老朽消防車の更新、ポンプ更新ほか	
消防水利整備事業	1,250万円	防火水槽	
学校情報通信技術環境整備事業	1億676万円	小中学校に50インチ電子黒板設置	
理科教育設備整備事業	2,123万円	小中学校に教材用備品購入	
幼稚園バス購入事業	1,450万円	送迎用老朽バス更新	
社会教育施設改修事業	4,092万円	公民館の老朽エレベータの更新ほか	
社会体育施設改修事業	4,853万円	施設の改修ほか	
園部駅西口整備事業	3,000万円	駅前広場タイル改修	
都市計画公園整備事業	7,900万円	公園にトイレ設置ほか	
がんばる農家緊急支援事業	479万円	農機具購入	
診療所施設改修事業	940万円		
新型インフルエンザ対策事業	260万円		
オストメイト用トイレ設置事業	300万円		

# 平成20年度決算の概要

平成21年9月1日、市の平成20年度一般会計及び特別会計など10会計の決算認定議案が提出されました。監査委員による審査を受け、審査意見書が提出されました。合併3年目の通年予算の決算で、予算編成段階から、枠配分方式の導入や行政評価への取り組みを進め、合併後始めて決算規模が縮小しました。平成20年度においては、経常収支比率が97・7%で、対前年度比1・9%増、実質公債費比率(3カ年平均)19・7%で2・0%増となり、



さらに悪化しており、大変厳しい財政状況が続いています。一般会計は、歳入総額221億6,283万円、歳出総額216億4,810万円、歳入歳出差引額が5億1,472万円、繰越明許費に係る翌年度へ繰り越すべき財源1億3,594万円を差し引き実質収支額は3億7,878万円となりました。一般会計の決算状況はグラフのとおりです。

## 特別会計・企業会計決算額

事業会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	36億8,249万円	34億5,762万円	2億2,487万円
老人保健事業	4億5,082万円	4億7,318万円	△2,236万円
介護保険事業	29億6,093万円	28億7,609万円	8,484万円
市営バス運行事業	5,432万円	4,878万円	554万円
簡易水道事業	7億4,953万円	7億2,599万円	2,354万円
下水道事業	31億9,821万円	31億5,166万円	4,655万円
商品券事業	1,248万円	1,248万円	0円
土地取得事業	2億0,576万円	2億0,576万円	0円
後期高齢者事業	4億1,195万円	4億0,554万円	641万円
上水道事業	(収益的) 4億4,406万円	4億1,384万円	3,022万円
	(資本的) 8,061万円	2億4,361万円	△1億6,300万円

平成20年度決算概要